

2026年3月17日  
株式会社 竹中土木

## C-Xross2025 建設技術展 2025 関東で注目技術賞を受賞しました ～力触覚フィードバックによる遠隔岩判定～

株式会社竹中土木（本社：東京都江東区、取締役社長：竹中祥悟）は、加賀電子株式会社、モーションリブ株式会社と共同で開発した「力触覚フィードバックによる遠隔岩判定」が、日刊建設工業新聞社主催「C-Xross2025 建設技術展 2025 関東」（2025年11月19日、20日開催）において、「注目技術賞 特別賞」を受賞したことお知らせします。

「注目技術賞」では、会場・オンライン展示会の来場者投票により「先進性」「効果」「活用性」を基準に上位19技術が選出され、その中から有識者で構成する審査会による審査の結果、5件の受賞技術が選定されました。

同審査会において本技術は、「視覚と合わせてヒューマンセンスの遠隔臨場技術として、将来的に大きな期待が持てる。実証実験で機能的にも確認されている。本技術が確立できれば現場の安全性向上や省人化を図れ、各種施工現場にも拡張できる。」と高い評価を受けました。

### ■力触覚フィードバックによる遠隔岩判定

本技術は、力触覚フィードバック技術を活用してトンネル工事における岩判定を遠隔で行うことができる技術です。検査者の遠隔操作によって、トンネル切羽（掘削の最先端）の岩をハンマーで打撃すると、その衝撃や振動などの力触覚がロボットを介して検査者に伝えられ、触覚的な体験が再現されます。遠隔化によって危険なトンネル切羽に接近することなく岩判定を行うことができ、安全性の向上と熟練技術者への依存度軽減が期待できます。現段階では遠隔での触覚感知機能の動作確認をしており、今後は圧縮強度の定量的評価手法の検討を進めるとともに、他の建設分野への展開についても検討してまいります。



建設技術展 2025 関東の展示状況



遠隔岩判定イメージ

### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社竹中土木

経営企画室広報グループ Tel : 03 - 6 8 1 0 - 6 4 9 3

E-mail : [koho1941@takenaka-doboku.co.jp](mailto:koho1941@takenaka-doboku.co.jp)